

2021年9月30日

投資一任運用サービス「めぶきファンドラップ」の取り扱い開始について

めぶきフィナンシャルグループのめぶき証券株式会社（取締役社長 中島 文規）は、常陽銀行（頭取 笹島 律夫）と足利銀行（頭取 清水 和幸）とともに、野村グループの株式会社ウエルス・スクエア（代表取締役社長 酒井 信之介、以下「ウエルス・スクエア」）が提供する投資一任運用サービス「めぶきファンドラップ」の取り扱いを開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

「めぶきファンドラップ」は、お客さまのライフプランや資産運用に関するご意向をもとに、お客さまに適していると考えられる運用コース（資産配分）をご提案し、ファンドラップ専門の資産運用会社であるウエルス・スクエアが、お客さまに代わって投資判断ならびに実際の売買等を行い、定期的に運用報告を行う投資一任運用サービスです。

めぶきフィナンシャルグループ各社は、今後とも、お客さまのさまざまなニーズにお応えする商品・サービスの充実を図ってまいります。

記

1. 取扱開始日

2021年10月1日（金）めぶき証券・常陽銀行

2021年10月8日（金）足利銀行

※取扱詳細につきましては各社HPをご確認ください。

2. サービスの概要（詳細はパンフレットを参照願います）

サービス名	めぶきファンドラップ	
投資一任業者	株式会社ウエルス・スクエア	
契約対象	個人（個人事業主含む）・法人	
プログラム	マスター・プログラム ※国内外の株式、REIT、債券にて運用	ボンドコア・プログラム ※国内外の債券にて運用
契約金額	300万円以上1万円単位	500万円以上1万円単位

以 上